

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物は直接法による定額法で減価償却を実施している。

建物以外は直接法による定率法で減価償却を実施している。

(2) 消費税の会計処理方法

消費税込額で表示している。

2. 基本財産及び特定資産等の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産等の増減額及びその残高は、次のとおりである。

単位:円

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,072,033	0	0	5,072,033
小計	5,072,033	0	0	5,072,033
特定資産				
退職給付引当資金三菱	1,538,417	0	0	1,538,417
会館取得積立資金三菱	15,000,000	0	0	15,000,000
会館取得積立資金JA	23,005,106	3,002,300	0	26,007,406
青色申告制度普及事業資金三菱	0	8,000,000	0	8,000,000
青色申告制度普及事業資金千葉銀	0	5,000,000	0	5,000,000
青色申告制度普及事業資金興銀	0	5,000,000	0	5,000,000
小計	39,543,523	21,002,300	0	60,545,823
合計	44,615,556	21,002,300	0	65,617,856

3. 固定資産の取得価額等、当期減価償却額、当期末残高は、次のとおりである。

単位:円

科目	取得価額	当期増加額	減価償却費	当期末残高
建物	23,021,337	0	1,686,743	5,029,175
車両	1,141,943	0	309,276	309,277
器具備品	4,248,940	1,539,668	461,177	1,220,720
合計	28,412,220	1,539,668	2,457,196	6,559,172